

解答

一

- ① 訓練 ② 器官 ③ 水辺 ④ 刷 ⑤ 金額 ⑥ 土俵 ⑦ 版画

二

- ⑧ 延 ⑨ 胸 ⑩ 訳

三

- 問一 I I II A III オ
問二 そこには小

問三 I

問四 A

問五 台所に入ったら母さんに怒られるかもしれないのに、父さんが夕食に自分の好物であるハンバーグライスを作ってくれたから。

問六 A

問七 ハヤトが小さい頃、父さんがレトルトのカレーとハンバーグで作ってくれたハンバーグライスの味。

問八 E

四

- 問一 A 頭 B 指
問二 a オ b カ c イ

問三 (一) I 水温の低さ II 流れの速さ
問四 な環境が作られ、水が温められていたから。

問五 I

問六 多摩川に多くの魚がすめるようになったのは、下水処理場と川をつなぐ水路にクレソンが大きく育ったのと同様に、下水処理水が栄養豊かな水であることによるから。

問七 オ

問八 A

問九 A

- O I X ウ O E X オ X

解説

三

問四

—— ③の前後には、普段は台所に近づけない父さんが、ハヤトの好きなものばかりの夕食を作り、がんばったことを誇らしげに伝える姿が描かれているので、選択肢Aが選べます。

問七

—— ⑥の後から、食べているハンバーグライスは、おいし過ぎるのだと感じていることがわかります。そこで、ハヤトが思っていた味とは、小さい頃に食べた味であり、レトルトのカレーとハンバーグで作ってくれたハンバーグライスの味ということがわかるので、これらの内容をまとめて書き表します。

四

問四

直前の段落にある「もっとむかしを」ではじまる一文から、魚の数が増えたことがわかるので、選択肢Iが選べます。

問九

本文のはじめにある「いま、在来種と外来種、合わせて二五〇種類もの魚が多摩川にすんでいます。」「ぜひでおよそ二〇種類ほど。これがもともと多摩川にいた魚です。」という記述から選択肢Aは〇になります。また本文の後半で、下水処理場から出る下水処理水は、きれいなだけでなく、じつは生き物たちにとって栄養豊かな水であることを説明しているので、選択肢ウも〇になります。